

スタッフ便り

東北大学と NEC の産学連携拠点として「高性能計算技術開発 (NEC) 共同研究部門」が、昨年 7 月センター内に開設されました。NEC 社員である私も本研究部門の一員としてスーパーコンピュータによる科学技術計算のさらなる高速化・高精度化を目指し、研究に取り組んでいます。

スーパーコンピュータの演算性能向上は、この 30 年で 10 億倍です。この熾烈な研究開発競争をリードするためには、先端技術研究からものづくりである量産性検討までを同時に行っていく必要があります。共同研究部門には産学のハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションの様々な分野の研究者・技術者が揃っており、協調設計により東北大学発の先端スーパーコンピュータを生み出していきたいと考えています。

話は変わりますが、私は東北大学大学院情報科学研究科の卒業生です。大学を卒業してからちょうど 10 年、卒業時は再度東北大学の所属になるとは考えてもいませんでした。今、企業でスーパーコンピュータのエンジニアとして働いていることの基礎は東北大学で学んだものであり、自分を育ててくれた大学に共同研究の成果という形で恩返しができるよう、引き続き高い目標のもと研究に取り組んでいきたいと考えています。(S.M)

この号が皆様のお手元に届いている頃は、梅雨も明け暑い夏到来、といったところでしょうか。夏といえば、東北大学オープンキャンパス。今年も 7/29 と 7/30 の両日開催されます。最新鋭のスーパーコンピュータや、学内ネットワークシステム、そしてこれらの機器を活用した研究成果を公開します。飛行機、自動車などの“ものづくり”から気象・災害予測など、実は身近なところでスパコンは役に立っているんです。普段は、なかなか見ることができないスパコンの迫力を、間近で体感いただければ幸いです。

今回タイミングを逃してしまっても、見学は随時受け付けています。(K.O)



整備中の青葉山新キャンパス

SENAC 編集部会

小林広明 曾根秀昭 水木敬明 後藤英昭
江川隆輔 佐藤恵美子 高杉佳奈 大泉健治
小野 敏 斉藤くみ子

平成 27 年 7 月発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
郵便番号 980-8578
印刷 東北大学生協同組合
プリントコープ